

❀ 県の天然記念物！伊勢三品 ❀

❀ 伊勢しょうぶ ❀

花菖蒲は江戸中期、伊勢松阪の吉井定五郎によって栽培が始められ、以後この地を中心に発達していった品種群が伊勢菖蒲です。

花卉が垂れた縮緬地（ちりめんのよう凹凸のある肌触り）の三英咲き（大きな花卉が3つ）に特徴があり、女性的で繊細な美しさにあふれています。また、「くも手」といって、雌しべの先端にトサカ状の切れ込みが見られるのも特色です。



三重県の県花は「ハナショープ」なのよ！

三品いずれも花卉が下垂するのが特徴です。



❀ 伊勢なでしこ ❀

日本の古典園芸植物のひとつ。またの名を「御所なでしこ」。

いにしえの昔、京の宮中から神宮に仕えた皇女・斎王が持ってきたと伝えられています。細かく分かれ長く垂れ下がる花卉が特徴の優雅な花です。



下がった花卉が10cm以上になるものも！！

花柄が赤紫にほそく垂れ下がります。

❀ 伊勢菊 ❀

古典菊の一種で、細い長い花びらがたくさんある「伊勢菊」は、八重咲きになったものほど本来の姿なんだとか。

花の色は、白、黄、紅、ピンクなど様々で黄色い伊勢菊は、まるで錦糸玉子のように。愛らしく、また繊細で、幽玄な美しさがあります。



❀ こんにちは 高須新聞店です ❀

いつもご愛読ありがとうございます

梅雨時期はジメジメして少し憂鬱ですが雨と一緒に、この時期に咲く花を楽しんでみてはいかがでしょうか。

花菖蒲には、いろんな品種がありますが、伊勢菖蒲は、とても優しく女性的な特徴を持っています。伊勢菊も伊勢なでしこもその姿はとても優雅で、「伊勢」の名がついていることをとても誇らしく感じますね。

ちなみに花菖蒲の花言葉は「うれしい知らせ・優雅・伝言」。まるでキラキラの夏の訪れを楽しむに待つかのよう。

まさに初夏にぴったりの花ですね(*^_^*)

「高須新聞店スタッフブログ」もよろしく♪

次号は6月28日(日)発行予定。おたのしみに

❀ 国華会による献花 ❀

内宮の神苑で、国華会により、サツキ・盆栽・花菖蒲の献花があります。

【サツキ・盆栽の展示】
サツキ・盆栽・草花(伊勢なでしこほか)
◎5月28日(木)～6月3日(水)

【花菖蒲の展示】
肥後菖蒲・江戸菖蒲・伊勢菖蒲などの名花
◎6月6日(土)～6月21日(日)

♪ 外宮勾玉池の花菖蒲 ♪

内宮での花菖蒲の展示があるころは、外宮の勾玉池の花菖蒲も見ごろを迎えます。せんぐう館の休憩スペースに座って、ゆっくり見るのもオススメです♪



「伊勢三品」ってどこで、たーくん。呼ばれるお花があるの、知ってる？

「伊勢三品」と呼ばれる伊勢うどんと、伊勢エビと、伊勢いも！

伊勢松阪地方では江戸時代から花の栽培が盛んに行われ、中でも伊勢なでしこ伊勢菊伊勢菖蒲は花卉が下垂する特徴を持ち「伊勢三品」と呼ばれる今でも大切に育てられているそうよ。

伊勢の三名花「伊勢(松阪)の三珍花」は、お花が大好きです！！

ぼくは全部好きー！

この「伊勢三品」は昭和二十七年に三重県の天然記念物に指定されたのよ。

伊勢きく

伊勢なでしこ

知らなかったよ

伊勢しょうぶ!

花しょうぶは「見しよぶがロソクの花」も有宮の「歴史ロソク」もいきたいよね!!

そうなんだ、伊勢に、そんなに有名なお花があったんだねー

❀ いせまめ通信 ❀

高須新聞店通信 お伊勢さんを知ろう企画

発行：中日新聞
伊勢市南部店
高須新聞店①

高須新聞店ホームページQRコード

〒516-0014
伊勢市楠部町乙422-1
☎ 0596-24-1720
fax 0596-24-1728

毎月第4日曜発行
第35号
平成27年5月24日